



# だざいふの議会だより

<b>特集</b> 平成25年度決算を認定 ……………	40～41P
9月定例会りポート ……………	42～43P
議決結果一覧 ……………	44P
13人が一般質問 ……………	45～51P
議会活動報告 ……………	52P

平成26年第1回（10月）臨時会の審議内容は次号に掲載します。

## 第1回太宰府市議会意見交換会を開催

太宰府市議会は、平成26年3月議会において議会基本条例を制定し「市民に信頼される議会」の実現を目指しています。

この取り組みの一環として、議会での審議状況や行政情報についての説明の責任を果たすべく、下記の通り意見交換会を開催します。

日時：平成26年11月16日（日）午後5時～午後7時

場所：いきいき情報センター（多目的ホール）

文化ふれあい館（実習室）

※いずれの会場（2会場で同時に開催）も、意見交換会開始30分前から受付を行います。

# 特集

# 平成25年度

# 決算



平成25年度決算特別委員会が9月2日・19日・22日に開催され、一般会計、4特別会計、2公営企業会計について慎重に審議を行い、9月26日の本会議において、多数の賛成をもって認定及び原案可決されました。

## 予算審議の一部抜粋

### 一般会計

**Q** 2037年までの公共施設補修に係る費用想定額と平成25年度の補修費総額は

**A** 学校施設5億8,039万5,900円。学校施設以外の公共施設2億6,393万5,665円。国の方から公共施設等総合管理計画作成の指導が来ているため、平成28年度までには何とかということ今検討しています。

### 一般会計

**Q** 地域健康づくり補助金について

**A** 太宰府市内の6校区自治協議会で実施されている地域の健康フェスタと健康度測定会への事業費助成。6校区各20万円となっています。

### 一般会計

**Q** ホテル等設置奨励金とは

**A** 太宰府市ホテル等設置奨励条例に基づき平成25年度より交付を開始しております。固定資産税の2分の1、5,000万円を上限に3カ年交付します。  
※現在、1事業者に交付しています。

### 一般会計

**Q** 運動団体補助金搬出事業について

**A** 3つの運動団体の補助金のトータルは679万3,000円です。筑紫地区で構成している筑紫地区人権同和行政推進協議会負担金が5万8,000円。これをプラスすると、事業費の計685万1,000円になり、部長以下の職員人件費をプラスして808万1,000円になります。

一般会計……………歳出決算額 223億1,470万816円

4特別会計……………歳出決算額133億3,676万9,903円

国民健康保険事業・後期高齢者医療・介護保険事業・住宅新築資金等貸付事業

2企業会計……………歳出決算額 45億7,542万8,716円

水道事業会計・下水道事業会計

### 一般会計

**Q** 市民図書館盗難本について

**A** おおよそ年間2,000冊です。

### 一般会計

**Q** 松川運動公園開放管理業務委託について

**A** 事前予約分の開放業務と当日の空きがあればその場で受付を行う関係で朝9時から夜9時まで管理人として委託しています。体育館とグラウンド合わせて231万円です。

### 一般会計

**Q** 地方交付税が前年度より若干減少しているが

**A** 地方交付税を算出するにあたっては基準財政需要額と基準財政収入額を算出してその差が地方交付税の決定額になります。したがってその差が縮まればおのずと交付税の額は少なくなってまいります。

### 一般会計

**Q** 老人クラブ関係費について

**A** 平成25年度は28クラブ全てに補助金を出しておりますが、この補助金につきましては、県の補助で老人クラブ連合会加入団体にしか補助金を出していないという状況です。

### 介護保険事業特別会計

**Q** 住宅改修業者は市の指定業者なのか。また専門的な相談に対応できる業者の紹介等を行っているのか

**A** 特に市の指定はありません。個人で選んでいただくことになっています。改修申請後、ケアマネージャー等の専門の資格取得者に意見書を添付してもらうことになっています。

### 国民健康保険事業特別会計

**Q** 特定健康診査について国が受診率に応じてペナルティーを科すといったが、現在の動向は

**A** 特定健診、特定保健指導など、何もしていない市町村だけに後期高齢者支援金の加算がなされますが、本市において加算措置はありません。

# 9月定例議会レポート

平成26年第3回定例会を9月2日から9月26日まで、25日間の会期で開催し、報告案件6件、認定案件7件、市道路線の廃止1件、市道路線の認定1件、条例の制定2件、条例の一部改正5件、一般会計補正予算2件、特別会計補正予算1件、請願3件、意見書2件、陳情1件、要望1件の審議を行いました。

## 条例

- ◆太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について  
「いじめ防止対策推進法」の規定に基づき、組織の整理を実施することが必要になったため
- ◆太宰府市国際交流振興基金条例の一部を改正する条例について  
基金の運用から生じる預金利息等の収益の処理について条例の一部改正する必要が生じたため
- ◆太宰府市営住宅管理条例の一部を改正する条例について  
法律の引用条文の法律名称が一部改正されたため
- ◆太宰府市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について  
次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための次世代育成支援対策推進法等の一部改正に伴い改正する必要が生じたため
- ◆太宰府市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について  
根拠となる法律の題名が改められたことに伴い改正する必要が生じたため
- ◆太宰府市家庭的保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について  
児童福祉法の規定に基づき、条例制定の必要が生じたため
- ◆太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について  
子ども・子育て支援法の規定に基づき、条例制定の必要が生じたため

## 予算

- ◆一般会計補正予算（第3号）  
歳入歳出それぞれ7億6,194万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ238億8,905万7千円になりました。

費目	予算額	歳出の主なもの
総務費	7億2,088万3千円	交流費(220万2千円)・・・中津市と新たに友好都市を結ぶため、記念式典等の予算
民生費	6,123万7千円	人権センター費(160万円)・・・南体育館の設備修繕のため 児童福祉総務費(3,741万6千円)・・・総合子育て支援施設の備品等を購入するため
衛生費	▲9,456万2千円	保健予防費(2,642万1千円)・・・水痘が定期予防接種になったため
農林水産業費	1,305万6千円	農地費(1,000万円)・・・松ヶ浦池堤体の張りブロック設置工事
土木費	4,300万円	道路橋梁新設改良費(4,300万円)・・・泉水1号線及び月見山4号線の道路改良のための測量設計業務委託費

消防費	368万8千円	災害対策費(350万円)・・・避難所標識を作り直すため
教育費	984万6千円	小学校施設整備費(600万円)・・・太宰府南小の屋上防水
災害復旧費	480万円	河川災害復旧費(480万円)・・・高尾川の災害復旧工事

### ◆一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出それぞれ2,430万円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ239億1,335万7千円になりました。

費目	予算額	歳出の主なもの
災害復旧費	2,430万円	公共土木施設災害復旧費(1,070万円)・・・8月22日未明に発生した災害の復旧工事

### ◆介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ3,686万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額がそれぞれ45億2,615万2千円になりました。

費目	予算額	歳出の主なもの
総務費	3,184万5千円	一般管理費(3,184万5千円)・・・介護給付費負担金と地域支援事業の交付金等の精算返還金
基金積立金	502万2千円	介護給付費準備基金積立金(502万2千円)・・・前年度の繰越金との差し引き額を基金に積み立てるもの

## その他

- ◆陳情第6号「軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情」・・・環境厚生常任委員会に送付
- ◆要望第4号「新農政における農協の役割に関する要請書」・・・建設経済常任委員会に送付

## 委員会審査

各委員会における付託案件の審査結果は以下のとおりです。

委員会	議案番号	案件名	審査結果
総務文教常任委員会	議案第38号	太宰府市附属機関に関する条例の一部を改正する条例	原案可決(全員一致)
	議案第39号	太宰府市国際交流振興基金条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第40号	太宰府市営住宅管理条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第45号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決(全員一致)
	意見書第2号	少人数学級推進、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書	原案可決(賛成多数)
建設経済常任委員会	議案第36号	市道路線の廃止について	可決(全員一致)
	議案第37号	市道路線の認定について	可決(全員一致)
	議案第45号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決(全員一致)
環境厚生常任委員会	議案第41号	太宰府市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第42号	太宰府市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全員一致)
	議案第43号	太宰府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決(全員一致)
	議案第44号	太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決(全員一致)
	議案第45号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について	原案可決(全員一致)
	議案第46号	平成26年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決(全員一致)
	請願第1号	体育複合施設建設予算の執行保留・延期を求める請願書	不採択(賛成少数)
請願第2号	総合体育館建設の市民への説明会開催に関する請願	不採択(賛成少数)	
請願第3号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書	採択(賛成多数)	

## 議案に対する討論

請願第1号 体育複合施設建設予算の執行保留・延期を求める請願書	請願第2号 総合体育館建設の市民への説明会開催に関する請願
<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>入札が中止になった以上は、優先順位を考えたもう一度見直すべきだ。</li> <li>今回の入札は予定価格より何億円以上の差額があり、無理な入札は正常にできないと考える。</li> <li>入札不成立後、幾つかの方法があると思うが、いずれも無理であると考えておりましたら様子を見ていくべきではないか。</li> </ul> <p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>以前から多くの市民が熱望しており、早期に完成を願う機運が多角的にも高まっているのは、間違いない。</li> <li>多くの団体、住民から切実な要望がある以上、体育館の必要性を十分考慮し、建設が可能な今こそ建設すべきである。</li> <li>この考えに共通する部分も持っているが、今この請願は必要ないと捉えている。</li> </ul>	<p><b>賛成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>議会に対する説明会要求の請願であるという主旨を大きく踏まえて、ぜひとも受けとめてもらいたい。</li> <li>構成、文言等について把握しかねているが、全体の主旨を推量する。</li> <li>全議員で可決した議会基本条例に、議会の議決または運営について説明する責任を果たすものと規定しているため。</li> </ul> <p><b>反対</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主旨の中に理由が書かれていなければならない文言が理由の中にあり、賛成、反対をするまでにいたっていない請願である。</li> </ul>

※討論は、主な議案の要約した内容を掲載しています。

## 全会一致で可決した議案

件数	議案番号	案件名	議決結果
1	議案第36号	市道路線の廃止について	可決
2	議案第37号	市道路線の認定について	可決
3	議案第38号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
4	議案第39号	太宰府市国際交流振興基金条例の一部を改正する条例について	原案可決
5	議案第40号	太宰府市営住宅管理条例の一部を改正する条例について	原案可決
6	議案第41号	太宰府市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
7	議案第42号	太宰府市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
8	議案第43号	太宰府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
9	議案第44号	太宰府市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
10	議案第45号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算（第3号）について	原案可決
11	議案第46号	平成26年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
12	議案第47号	平成26年度太宰府市一般会計補正予算（第4号）について	原案可決
13	認定第2号	平成25年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
14	認定第3号	平成25年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
15	認定第4号	平成25年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
16	認定第5号	平成25年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
17	認定第6号	平成25年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
18	認定第7号	平成25年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
19	報告第5号	平成25年度太宰府市健全化判断比率の報告について	-
20	報告第6号	平成25年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について	-
21	報告第7号	平成25年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について	-
22	報告第8号	太宰府市土地開発公社の経営状況報告について	-
23	報告第9号	公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について	-
24	報告第10号	公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況報告について	-

## 賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×で表しています)

件数	議案番号	案件名	議決結果	公明党	宰光	新風	改革の会	新政会	市民ネット	共産党	無所属					
				福廣和美	小島真由美	陶山良尚	小柳道枝	佐伯修	不老光幸	後藤邦晴	上田直樹	門田直樹	原田久美子	大田勝義	長谷川公成	村山弘行
1	認定第1号	平成25年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○					
2	請願第1号	体育複合施設建設予算の執行保留・延期を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	○	○					
3	請願第2号	総合体育館建設の市民への説明会開催に関する請願	不採択	×	×	×	×	×	×	○	○					
4	請願第3号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願書	採択	○	○	○	○	○	○	○	○					
5	意見書第2号	少人数学級推進、義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書	原案可決	×	×	×	×	×	×	○	○					
6	意見書第3号	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○					

※橋本健議長は本会議における過半数議決では表決権を有しません。  
 ※以下の党派名について、一部省略して記載しています。  
 ・公明党＝公明党太宰府市議団    ・改革の会＝太宰府市政改革の会    ・新政会＝太宰府新政会  
 ・市民ネット＝太宰府市民ネット    ・共産党＝日本共産党太宰府市議団

**Q** 太宰府東中学校野球部が今年の中体連大会において筑紫地区大会、筑前地区大会、福岡県大会と勝ち進み、九州大会に出場した。そこで、中体連大会の助成について2点伺う。

①東中野球部が勝ち進むにつれ、応援者も増えていった。しかし、ベンチ入りの選手の交通費は補助の対象になるが、ベンチ入りできなかった選手はその対象にならない。部員全員分を補助の対象にして貰いたいが見解は。

②今回のように大会を勝ち上がった場合、自己負担を軽減できるような生徒会費やPTA活動費等の使用などができないか。



長谷川 公成 議員

**問** 中学校部活動の交通費補助の拡大を

**A** 部長 ①中体連大会の交通費補助金については、筑前地区大会以上の大会に参加する生徒と引率者を対象として、市から補助金を支出しています。

②生徒会費やPTA会費の予算配分はPTA総会で承認され決定しており、大会参加補助費として、できる限りPTAに支援をお願いしています。



福岡県大会決勝

質問を行った議員名と質問項目、及び原則として最初の質問項目について(質問と回答の内容を要約)掲載しています。

### 質問項目

- 本市中学校の部活動について
- 平成26年8月22日の市内豪雨について



**問** 小・中学生に充実した夏休みを  
**神武 綾 議員**

**Q** 小中学校の夏休みを楽しく充実した毎日過ごせるよう場所の確保やきつかけづくりを増やすべきだと考える。次の3点を伺う。

①子どもたちが学習できるように開放している場所は、市として学習の場と認識しているのか現状は。

②小学校のプール開放は各小学校によって利用児童、利用方法が違う。公共施設で子どもたちがお金の負担なく遊べる場所の提供として市内平等に小学校のプールを開放してはと考えるが。

③現在市内小、中学校の夏休み中に休校日はないが、その設定について考えがあるのか。

**A** 部長 ①市の公共施設におきましては、小中学生が学習の場として利用できるのは、プラム・カルコア太宰府、いきいき情報センター、女性センターアルミナスの3館です。

②教育委員会から各学校長宛てにプール使用日時を事前に照会をし、提出されました予定日時に合わせてプール監視員を配置しているため、学校によって利用状況が異なっているという状況です。

③平成9年度の夏休み中に近隣市において児童、生徒の命を脅かす事故が発生しましたことを契機とし出校日の見直しを行い、市内及び近隣の小中学校では出校日を廃止しまして現在に至っているところです。



**質問項目**  
○小中学生の夏休みについて  
○新保育制度の施行について



**問** 中学生にもコミュニティバス補助を  
**不老 光幸 議員**

**Q** 中学生通学時のコミュニティバス利用について、本市では北谷区、松川区、内山区の小学生の通学にコミュニティバスを利用している児童には、その利用料金を半額にする補助措置をとっており、これは児童の登下校時の児童誘拐などの事故を予防する目的で利用者も多く、好評にて今日まで推移している。一方中学生登下校は自転車、徒歩、バス利用とさまざまな方法を利用とさまざまな方法を実施されておりバス利用も特にクラブ活動後の下校ときのバス利用の希望も多く通学費用の軽減のため小学生と同じように半額の補助措置がとれないか伺う。

**A** 部長 登下校における、まほろば号の通学割引制度は遠距離徒歩通学の小学生の体力に対する配慮から現在太宰府小学校におきまして84名を対象とし、中学生の状況としましては、太宰府中学校の生徒で自転車との併用も含めまして83名がまほろば号を利用しております。健康面から考えた場合、子どもの体力低下が全国的な問題となっており、中学生の時期は体力的にも成長期に徒歩や自転車で通学し、体力を養うことも重要であると考えております。



**質問項目**  
○中学生のコミュニティバスの利用について  
○学業院中学校と水城小学校を小中一貫校のように校舎運動場の共有化について  
○福岡市地下鉄の福岡空港線を太宰府天満宮近くまで延伸化について



**問** 安全・安心な防災対策とは  
**福廣 和美 議員**

**Q** 防災対策について3点伺う。  
①今年8月に広島市でおきた土砂災害について、地形も土質も同じ箇所があり大いに参考にして取り組む必要があると考える。砂防ダムや治山ダムなどの防災、特に水城ヶ丘、国分、連歌屋、三条台などの地域について。

②御笠川水系の氾濫について。

③避難勧告後の避難と自主避難の避難先、また災害時の要援護者や負傷者の救出救護をどの時点でどのようにするのか。広報について今後どのように考えているのか、広報車とコミュニティ無線でいくのか。

**A** 部長 ①今回の被害が少なかつた大きな要因の一つとして市内には砂防ダム17基、治山ダム103基設置されておりこれが威力を発揮したものと思っております。既に砂防ダム、治山ダムの増設について県と協議を行い新たな設置に向けて継続して要望箇所を上げていきます。

②平成24年度から河川断面が狭小であります未改良区間の整備につきましても県に要望しています。今後、順次改修が進むものと思っております。

③今回のような大雨状況下におきましてはコミュニティ無線が聞こえづらい箇所もたくさん出ています。他市事例等も調査研究しながら取り組んでまいりたいと考えております。



水城ヶ丘区砂防ダム

**質問項目**  
○災害対策について



**問** 市民の健康指導に運動施設との連携を  
**後藤 邦晴 議員**

**Q** 市民対象の健康診断等において、肥満や高脂血症、高血圧など健康指導をお受けになる方が多い。その指導のあり方について、運動を取り入れた個別のコーチングシステムの見直しが必要と考える。案として、保健センターの健康診断結果において運動が必要とされた人に対し、個別プログラムをコーディネートし、最適な運動方法やそれができる施設、具体的に、いきいき情報センターのトレーニングジムや市民プールなどを紹介し、その人に合った運動を指導する体制の確立を図ることが重要である。そのためには、関係部署と運動施設の積極的な連携が必要であり、利用料も一定の補助等を実施し、利用しやすいように配慮すべきではないか。

**A** 課長 健康診断受診者への保健指導では、生活習慣を見直し、適切な栄養、運動の必要性を理解していただくとともに、忙しい方などには、気軽に始められるウォーキングなどを勧めています。定期的な、電話や訪問、面接を行い経過確認し、市主催の健康教室講座、トレーニングジム、市民プール等の紹介を行っています。



**質問項目**  
○市民の健康指導のあり方について



**問** 五条保育所の募集計画、  
移転計画は  
渡邊 美穂 議員

**Q** 五条保育所は来年4月開所予定となっているが、できるだけ混乱なくスムーズに移行してもらいたいと思い、次の3点について伺う。  
① 児童の募集計画は最初から200名を前提とするのか当面150名程度など余裕を持って募集されるのか。  
② 正職員3名以外に嘱託保育士や嘱託職員、調理員、栄養士の採用計画について。  
③ 移転計画について。

**A** 部長 ① 入所児童の募集計画は、11月中旬配布予定の保育所入所案内には、定員200名で募集いたします。なお、育児休暇等の年度途中入所の申し込みも受付ますので4月から定員に達することはありません。  
② 職員の採用計画は、正職員3名以外に嘱託保育士を、九州各県の養成校に募集要項を送付するなどの方法で引き続き募集を行ってまいります。嘱託調理員は募集する予定で、栄養士は今回、採用予定はありません。  
③ 移転計画は、2月末に完成検査を行い、3月には職員、保護者の見学や4月1日からの給食実施に向け調理のシミュレーション等を行う予定でスムーズに引越しができるよう現在、庁内で調整を継続しております。



五条保育所 (9月末時点)

**質問項目**  
○ 五条保育所について  
○ 小中学校における集団フツ素洗口について



**問** 災害時の「安心」整備を  
原田 久美子 議員

**Q** 安全で安心して暮らせるまちづくりについて2点伺う。  
① 8月22日の集中豪雨でも、本市では大きな被害がなかったが市内の被災状況と今後の復旧見通し、さらなる防災体制の取り組みについて。  
② 避難場所へのAED設置と、市民へのAED体験講習会の実施状況及び今後の実施計画は。

**A** 部長 ① 8月22日の大雨では人命に関わる被害はありませんでしたが床下浸水のほか車の水没等が発生しています。これまでの災害の経験で市内に設置した砂防、治山ダムが威力を発揮したと考えます。今後も、増設について県と協議を継続してまいります。  
② 避難所におけるAEDの設置状況は、今年度中に指定避難所の全施設に設置が完了する予定です。講習会につきましては、今後も消防署、消防団と連携して進めてまいります。



**質問項目**  
○ 安全で安心して暮らせるまちづくりについて  
○ 高齢者施策の充実について



**問** 雨水利用促進のため  
補助制度創設を  
小島 真由美 議員

**Q** 本年5月1日に雨水利用推進法が施行された。水資源の有効な利用を図り、下水道や河川への雨水の集中的な流出の抑制に寄与することを目的としている。そこで、2点伺う。  
① 雨水を貯留することで散水や洗車等の日常生活への利用と災害時の有効利用のため雨水貯留施設、タンクの施設に係る補助制度が必要だと考えるが見解は。  
② 公共施設における雨水利用、雨水貯留浸透施設の設定など現在の状況は。

**A** 部長 ① 家庭用雨水貯留タンク等の助成制度は全国で168自治体、福岡県では3市取り組まれており、同法律の目的等も市民への普及啓発を図りながら調査研究を進めていきます。  
② 現在の市の公共施設では太宰府館に雨水貯留施設があり、トイレの洗浄用水に利用しています。今後も施設の新設や大規模な改修の際に用途、規模、構造を勘案の上、雨水利用を検討してまいります。



**質問項目**  
○ 洪水抑制や有効利用のための雨水利用促進について  
○ 成人用肺炎球菌ワクチンの定期接種化について



**問** 店舗へのリフォーム  
助成制度創設を  
藤井 雅之 議員

**Q** 4月の消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が個人消費の減少にあらわれている。今こそ中小企業者への支援措置、振興策が必要である。群馬県の高崎市では、商店版リフォーム助成制度、まちなかりリニューアル助成事業補助金が昨年創設された。店舗の改装や備品の購入などに上限は100万円まで費用の半分为補助する制度である。中小企業者への支援策として太宰府市においても同様の制度の導入を求める。

**A** 部長 高崎市の制度は、補助率の1/2、一店舗当たりの上限100万円、一回限りの利用として店舗の改装工事費、店舗で使用する備品の購入費を助成する制度です。本市では、市の補助金と県の交付金である地域経済活性化支援事業費交付金の活用によって、商工会が実施する、だいたい半額とく商品券に住宅リフォーム工事を助成として推進しており、早々と完売しました。商工会では、経営支援事業として創業支援や金融支援をしています。高崎市が導入した制度については、財政規模の違いもあり、本市での実施は難しいと考えております。



**質問項目**  
○ 店舗へのリフォーム助成制度創設について  
○ 国民健康保険税について  
○ エスコートゾーンの整備について



**問** デマンドバス等の予約型運行について  
**門田 直樹 議員**

**Q** 車を持たない高齢者等が在宅で暮らしにくいには地域交通の充実が欠かせない。本市では特に丘陵地の住宅街で買い物や通院に困っており、買物や通院に困っている方が多い。報道では国は地方自治体为主体となり乗り合い・予約型で小型バスやタクシーを運行する仕組みを本格的に普及させる方針を固めたという。現在、連歌屋湯の谷など一部の地域において小型の乗合自動車が行われているが拡大していく必要があるかと考えるので、所見を伺う。

**A** 課長 予約型は自由が高い一方で、予約のわずらわしさや、予約が集中した場合の時間的正確性の欠如、輸送コストが高い等の短所もあります。また費用負担の問題やインフラ整備にあつたのコミュニケーションバスの二重投資の回避、既存の交通体系の抜本的見直し等多くの問題を解決する必要があります。今後政府の動向を重視しながら真に地域になじむ移動手段であるか住民目線で調査研究を進めてまいります。



**質問項目**  
○予約型バスの運行について



**問** 観光客の回遊を高める施策を  
**陶山 良尚 議員**

**Q** 太宰府市は日帰り観光が主となっており、一日かけて市内を楽しんでいたが、仕掛けが必要で、検討課題は山積みである。次の2点について伺う。  
①本年度の取り組みとしてレンタサイクル事業の充実が努めるとしていますが、今夏の効果と今後の計画、市の考えについて。  
②政庁跡や水城跡など史跡地周辺の活性化を図るため、環境整備に向けて現在どのように協議されているのか、進捗状況は。

**A** 部長 ①昨年に比べ順調な出だしとなっています。観光ルート作成準備や若年層をターゲットとした休日設定のコースに取り組み計画をしており、食や体験をという付加価値を織り込んだ滞在型観光の推進になると考えています。  
②平成22年から国の認定を受けた太宰府歴史の風致維持向上計画に基づき、蔵司通路散策路環境整備や戒壇院通路環境整備を実施して回遊性向上を図っています。さらに、その周辺での休憩、食事、買い物ができるよう、歴史まちづくりの観点から小規模な専用店舗の誘導可能な都市計画の変更について関係機関との協議を進めております。



**質問項目**  
○滞留型観光について



**問** 早急な教育環境の整備を  
**上 疆 議員**

**Q** 全小中学校の普通教室へのエアコンの設置について3点伺う。  
①当初予算で学校冷暖房設備導入計画策定支援業務委託料100万円を計上され、その後どのような調査がなされたのか。  
②調査した結果、どのような結論を出されたのか。  
③エアコンの設置時期はいつ頃と考えているのか。

**A** 部長 ①近隣市の状況について調査を行うとともに、導入計画策定に向けての資料として、夏休みを除く6月中旬から9月末までの普通教室の温度調査を実施しているところ。さらに、検討資料として、本市の過去の気温やPM2.5の状況、他の自治体のエアコンの整備状況など情報の収集を行っています。  
②各教室の温度調査を9月末まで実施することにしており、これが出そろった時点で結果については、今後出していききたいというふうに考えています。  
③今後、この調査結果等をもとに設置時期を含めた導入計画を作成していききたいと考えています。



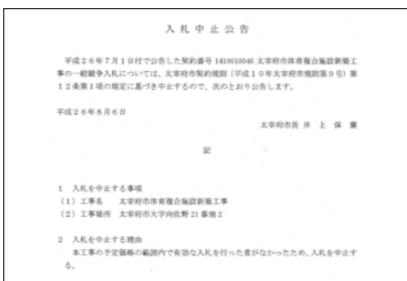
**質問項目**  
○全小中学校の普通教室への空調設備（エアコン）の設置について



**問** 今後の入札時期、予定価格は  
**吉刈 茂 議員**

**Q** 体育複合施設新築工事が入札中止に至った経過と今後の対応について伺う。

**A** 部長 全ての入札者の入札額が予定価格を上回ったので中止しました。このため、現在、再度の入札に向け、内容の分析等を行っているところです。  
**副市長** 22億から27億円にしたときには、1月に国のほうから余りにも材料費等が高騰している、その分については更正しなさいという形の通知がきたので、それに応じた財源と予算の組み替えを行ったところです。また、今度の入札の中には組み立て、加工する費用が高くなっているということがあります。そのようなことから、私どもが予定をしております価格に今回達しないということがわかりましたので、複数社が応札をしておき、建設しようという意欲はあるようですので、それを今、精査しているところです。今後とも建設に向けて市としては実行していきたいというふうに考えているところです。



**質問項目**  
○体育複合施設について

入札中止公告

# 議会活動報告

## 行政視察報告

各市で視察した内容を今後の政策に反映していきます。

### 建設経済常任委員会

- ◆7月22日 京都府長岡京市 景観ポータルサイト、八条ヶ池周辺地区
- ◆7月23日 京都府福知山市 福知山市観光ビジョン
- ◆7月24日 京都府木津川市 まちかど観光案内所、観光まちづくりネットワーク

長岡京市では、八条ヶ池に隣接して「天満宮」があり、歴史的風景がかみ合いまちづくりができていました。福知山市では、明智光秀公築城の福知山城、福知山音頭と福知山踊り、スイーツ、大江山をキーワードに、観光ビジョンが策定され木津川市では、まちかど観光案内所があり、特産のお茶を出す「おもてなし」ができていました。



彦根市では、計画を実行委員会形式で平成16年度にスタート。平成26年度から2次計画を健康寿命の延伸、食の推進を目的として実施され、大垣市では、幼保一元化の推進、地域ぐるみ、家庭訪問型など14の子育て支援事業を展開、近江八幡市では、子ども、障がい者、高齢者にかかわること、健康づくりをまとめ、構想実現の福祉施策調整会議を行われていました。



### 議会運営委員会

- ◆5月21日 宮城県角田市 議会報告会について
- ◆5月22日 宮城県多賀城市 議会運営について

角田市では、平成21年から報告会を8回、計105ヶ所で開催されており、これを参考に、本市議会でも11月に意見交換会を行います。多賀城市では、議会運営や震災後の議会対応等について、活発な意見交換を行うことができました。



### 環境厚生常任委員会

- ◆7月29日 滋賀県彦根市 ひこね元気計画21推進事業
- ◆7月30日 岐阜県大垣市 子育て日本一のまちプロジェクト
- ◆7月31日 滋賀県近江八幡市 福祉トータルサポートセンター基本構想

#### 【お詫び】

私は、「あしかり茂 市政ニュース 臨時号 2014・10・1発行」において、私の不見識から、村山議員および議会全体にご迷惑をおかけしたことを、ここに深くお詫び申し上げます。今後このような事がないよう気をつけます。

平成26年10月7日  
太宰府市議会議員 芦刈 茂

#### 議会を傍聴してみませんか 12月定例議会の日程(予定)

12月	1日(月)	本会議 (提案理由説明)
	4日(木)	本会議 (質疑・委員会付託)
	5日(金)	総務文教常任委員会
	8日(月)	建設経済常任委員会
	9日(火)	環境厚生常任委員会
	11日(木)	本会議 (一般質問)
	12日(金)	本会議 (一般質問)
	15日(月)	本会議 (一般質問予備日)
	17日(水)	本会議 (報告・質疑・討論・採決)

※会議開始時間は、10:00～

本会議は51名、委員会は12名まで傍聴できます。

#### ◇編集後記◇

先月の話であるが、東海道新幹線が開業50周年を迎えた。戦後わずか19年、東京オリンピックを直前に控え、凄まじい勢いで技術革新が進むなか、日本人の英知と技術が集結し、「夢の超特急」が誕生した。驚くことに、これまで、多くの乗客を運んできたが、50年間、人身事故が一度も起きていないことだ。今日まで、技術開発を怠らず、安全性を追及し続けてきた日本人の持つ、実直な国民性と新幹線にかける強い情熱があったからこそ、安全神話が守られてきたのではないだろうか。改めて日本人の素晴らしさを実感することができる。これからも私たちの夢と希望を乗せて走り続けてほしいものだ。(良)

#### 議会広報委員会

委員長	長谷川 公成
副委員長	小畠 真由美
委員	福廣 和美
委員	藤井 雅之
委員	芦刈 茂
委員	神武 綾
委員	陶山 良尚

太宰府市議会事務局 〒818-0198 福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号 ☎092(921)2121 (代表)  
ホームページアドレス <http://www.city.dazaifu.lg.jp>